

美術館建築

—— アートと建築が包み合うとき

山口 洋一郎 | 茅ヶ崎市美術館
YAMAGUCHI Yoichiro | Chigasaki City Museum of Art

内藤 廣 | 島根県芸術文化センター
NAITO Hiroshi | Shimane Arts Center

坂 茂 | 下瀬美術館
BAN Shigeru | Simose Art Museum

三分一 博志 | 犬島精錬所美術館
SAMBUICHI Hiroshi | Inujima Seirenscho Art Museum

西沢 立衛 | 豊島美術館
NISHIZAWA Ryue | Teshima Art Museum

坂倉 準三 | 神奈川県立近代美術館
SAKAKURA Junzo | The Museum of Modern Art, Kamakura

ル・コルビュジェ | 国立西洋美術館
Le Corbusier | The National Museum of Western Art

高橋 訥一+第一工房 | 群馬県立館林美術館
TAKAHASHI Teiichi+DAIICHI-KOBO | Gunma Museum of Art, Tatebayashi

2025.4.1 TUE
— 6.8 SUN

開館時間 | 10:00-17:00 (入館は16:30まで)
休館日 | 月曜日(ただし、5月5日は開館)、5月7日(水)
会場 | 茅ヶ崎市美術館 (神奈川県茅ヶ崎市東海岸北1-4-45)
観覧料 | 一般:800円(700円)
大学生:600円(500円)
市内在住65歳以上:400円(300円)
※高校生以下、障がい者およびその介護者は無料
※()内は20名以上の団体料金

主催 | 公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団
共催 | 茅ヶ崎市、文化庁国立近現代建築資料館
協賛 | 鹿島建設株式会社、丸井産業株式会社、大成建設株式会社
協力 | WHAT MUSEUM 建築倉庫、株式会社シラヤマ

鹿島 MARUI 大成建設 文化庁 国立近現代建築資料館
National Archives of Modern Architecture, Agency for Cultural Affairs

茅ヶ崎市美術館
CHIGASAKI CITY MUSEUM OF ART

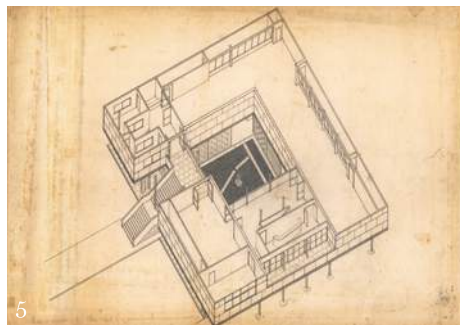
美術館建築

アートと建築が包み合うとき

地域に根ざした建築設計で知られる山口洋一郎の「茅ヶ崎市美術館」は、鳥が翼を広げたような屋根が特徴的です。この湘南の軽やかな空気をまとう当館を舞台に、場の特性を活かす“サイト・スペシフィックな芸術”として、5つの珠玉の「美術館建築」を取り上げます。

石見地方特産の石州瓦で建物全体を覆い、釉薬の違により玉虫色の建築を創り上げた内藤廣「鳥根県芸術文化センター」。広島造船技術を活用した可動展示室を中心に、所蔵作品から着想を得たエミール・ガレの庭、10棟のヴィラ、レストランからなる海辺にたたずむ坂茂「下瀬美術館」。瀬戸内の島につくられた銅製錬所の遺構を活用し、周囲の丹念なりサーチのもと、風・水・太陽を“動く素材”として扱い、自然エネルギーによる循環型建築を創り出した三分一博志「犬島精錬所美術館」。環境・アート・建築が一体となり、上部に大きく開けた穴からうつろう自然を採り込む唯一無二の空間で知られる西沢立衛「豊島美術館」。加えて、国内の建築資料のアーカイブを行う文化庁国立近現代建築資料館が所蔵する3つの美術館、坂倉準三「神奈川県立近代美術館」、ル・コルビュジェ「国立西洋美術館」、高橋 誠一+第一工房「群馬県立館林美術館」のオリジナル図面も公開します。

本展では、模型や設計図面に加え、初期アイデアスケッチ、建築素材、実験過程がわかる資料を通じ、建築家の思考を辿るとともに、その場所にその美術館がある意味を探っていきます。



1 下瀬美術館 (設計: 坂茂) © 平井 広行
 3 豊島美術館 (設計: 西沢立衛) © 鈴木 研一
 5 神奈川県立近代美術館 (設計: 坂倉 準三) © 文化庁国立近現代建築資料館
 2 鳥根県芸術文化センター (設計: 内藤 廣) © 内藤建築設計事務所
 4 犬島精錬所美術館 (設計: 三分一 博志) © 阿野 太一
 6 茅ヶ崎市美術館 (設計: 山口 洋一郎) © 洋建築企画

■ 関連イベント (申込方法・詳細は、ホームページをご覧ください。)

《建築家による講演会》(事前申込制・先着順、各回料金 500円)

登壇者	① 内藤 廣	日時 4月26日(土)	14:00-15:30	会場 A
	② 西沢 立衛	日時 5月17日(土)	14:00-15:30	会場 A
	③ 三分一 博志	日時 6月 8日(日)	12:30-14:30	会場 A
	④ 坂 茂	日時 6月 8日(日)	14:40-15:50	会場 A
	⑤ 坂×三分一	日時 6月 8日(日)	16:00-16:30	会場 A
	⑥ 山口 洋一郎	日時 4月29日(火・祝)	14:00-15:30	会場 B

会場	A 茅ヶ崎公園体験学習センター うみかぜテラス (茅ヶ崎市中海岸 3-3-9) 定員 300名	B 木製斗 (茅ヶ崎市南湖 3-17-20) *山口 洋一郎が両親のために設計した家 定員 50名
----	---	---

《子どもワークショップ | いろくみ® — 色と形の造形ワークショップ》

日時 | 5月4日(日)
 ① 10:30-12:00 対象 | 3才~小学2年生と保護者 12組
 ② 14:00-15:30 対象 | 小学3年生~6年生 16名
 会場 | 美術館2階アトリエ
 講師 | 小倉 ひろみ (スタジオオーバ代表、プロダクトカラープランナー)
 料金 | ① 2人 800円、3人 1,300円 ② 1人 500円 *お土産付

《キュレータートーク》

日時 | ① 5月6日(火・休) ② 6月7日(土) 各日 14:00- (約45分)
 会場 | 美術館展示室
 担当 | 藤川 悠 (当館学芸員)
 料金 | 無料 (要観覧券/事前申込不要) *目の不自由な方、耳の不自由な方は美術館までご相談ください。

プロローグ | 言葉による美術館「空間の詩」
 劇作家 / 山本 卓卓 (演劇集団「範宙遊泳」代表)

第一章 | 地域を考える美術館
 茅ヶ崎市美術館 (設計 / 山口 洋一郎)

第二章 | その地の素材や技術を活かす美術館
 鳥根県芸術文化センター (設計 / 内藤 廣)
 下瀬美術館 (設計 / 坂茂)

第三章 | 自然を採り込む美術館
 犬島精錬所美術館 (設計 / 三分一 博志)
 豊島美術館 (設計 / 西沢 立衛)

第四章 | 次世代に伝えていく美術館建築資料
 神奈川県立近代美術館 (設計 / 坂倉 準三)
 国立西洋美術館 (設計 / ル・コルビュジェ)
 群馬県立館林美術館 (設計 / 高橋 誠一+第一工房)

第五章 | 建築にまつわるオーラル・ヒストリー

エピローグ | 近隣美術館への誘い
 建築家 / 玉井 洋一 (アトリエ・ワンパートナー)

茅ヶ崎市美術館

〒253-0053 神奈川県茅ヶ崎市東海岸北1-4-45
 Tel.0467-88-1177 Fax.0467-88-1201
<https://www.chigasaki-museum.jp>

先生のための文化芸術プログラムも実施します。
 詳細、最新情報は当館ウェブサイトをご覧ください。



SNSでも情報発信しています



【交通案内】

- ・JR茅ヶ崎駅南口より徒歩8分(市立図書館隣り、高砂緑地内)
- ・同駅南口よりコミュニティバス「えぼし号」(中海岸南湖循環市立病院線)乗車、②「図書館前」下車
- ※駐車場は収容台数が少ないため、公共交通機関等でご来館ください。満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。
- ※Googleマップでルート検索する際は「茅ヶ崎市美術館駐車場」を目的地にすると最短距離で着きます。

